

13045 児童教育特講 c Special Lecture in Elementary Student Education			3 年次～ 前期 2 単位
担当者	佐藤 希久雄	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関 連 資 格	
サブタイトル	箏を通して日本の伝統音楽を知る		
授業内容 ・ ねらい	私たちは日本文化の中で育ちながらも、日本の伝統音楽に親しむ機会が少ない。 小学校音楽科での展開を視野に入れながら、箏（こと）の演奏を通して日本の伝統音楽を学ぶ。 演奏法のみならず、歴史や音階論にも触れる。		
授業計画	①楽器各部の名称・楽器の扱い ②調弦法 ③「さくら」の旋律 ④押し手・「さくら」の変奏 ⑤掻き爪・「さくら」の後奏 ⑥雅楽と箏の歴史 ⑦東アジア諸外国の「箏」 ⑧日本音階論 ⑨さまざまなわらべうた ⑩さまざまな日本古謡 ⑪「六段」初段 ⑫「六段」二段目以降 ⑬教材としての日本伝統音楽（１） ⑭教材としての日本伝統音楽（２） ⑮演奏発表と総括		
教科書 参考書			
評価方法	レポートおよび演奏試験を課す。		
事前準備学習 履修条件等	設備の都合上、受講者数を制限することがある。幼児保育専攻および他学科の学生は人数に余裕がある場合に履修を認める。		